

## 令和元年度第1回安城市認知症初期集中支援チーム検討委員会

日時 令和元年6月20日(木)  
午後2時30分～午後3時  
場所 社会福社会館3階 会議室

### 1 高齢福祉課長あいさつ

認知症初期集中支援チームは結成から今年で4年目である。本日は平成30年度の実績報告と支援の流れ及びチェックリストの活用について報告をしていただき皆様に支援の流れを理解していただき今後の連携に繋げたい。

### 2 認知症初期集中支援チーム検討委員会の設置について(資料1) 地域支援係長)

この認知症初期集中支援チーム検討委員会は、昨年12月に開催した前回の会議から推進会議の全参加者にご出席いただき開催している。

会長)

認知症初期集中支援チームの役割について事務局から説明を。

事務局)

資料1を説明。

資料1の訂正有り。

#### 4 委員会の構成メンバー

##### (1) 委員会メンバー

誤) エ 被保険者代表・・・住まい部会1名

正) エ 被保険者代表・・・住まい部会2名

### 3 議題

#### (1) 平成30年度実績について(資料2)

#### (2) 支援の流れおよび対象者のチェックリストの活用について(資料3)

認知症初期集中支援チームの横山看護師と熊崎看護師が資料2、資料3を説明。

#### 質疑応答・意見

在宅医療サポートセンター)

①終結の判断が難しいとの事だが、資料2「認知症初期集中支援チーム今年度の目標・月1回程度チーム員会議を行いサポート医やチーム員と情報共有し方向性の確認、終結の判断を行う」ことによりクリアになるだろう。

②評価として終結の件数を示したほうがよいのでは？医療、サービスにつながった件数や、介護者の負担感の変化やDASCスコアなどによる介入前後の効果比較もわかるとよい。

初期集中支援チーム員)

①長期的にサービスを利用することが難しい人が多く、医療やサービスに繋がっ

た時点ですぐに終結をすることについては判断が難しい。モニタリング期間で困難な状況が発生したら再介入することもある。

②終結件数については、次回報告する。

保健福祉部会)

地域からの相談で認知症の方の支援に関して包括だけではスムーズに支援に繋がらない場合など対応に困ることも多く、チームからの助言や支援に助けられることも多い。チェックシートにより相談の前にあらかじめ情報共有が必要な事項が明らかになることは、お互いにより良い支援につながると考える。

高齢福祉課長あいさつ

高齢福祉課長)

今後もチームと連携をして進めていただきたいと思います。

地域支援係長)

次回の検討委員会は12月の推進委員会で活動内容を報告させていただく。

連絡事項

①事務局の連絡先について

高齢福祉課地域支援係 電話71-2264 FAX74-6789

メールアドレス [koufuku@city.anjo.lg.jp](mailto:koufuku@city.anjo.lg.jp)

事務局からのメールの件名：【安城市初期集中支援チーム検討】○○○・・・

次回 令和元年12月19日(木) 午後2時30分～3時 (予定)  
社会福祉会館3階 会議室